

# 大成建設グループは今年 150周年を迎えました。

戦後は財閥解体という会社存亡の危機の中、昭和21(1946)年に「大成建設株式会社」と社名を改め、社長公選や社員民主制度、建設業初となる株式公開などの画期的な施策を次々と打ち出し、経営の近代化に舵を切りました。



大成建設  
代表取締役社長  
相川善郎

戦後は財閥解体という会社存亡の危機の中、昭和21(1946)年に「大成建設株式会社」と社名を改め、社長公選や社員民主制度、建設業初となる株式公開などの画期的な施策を次々と打ち出し、経営の近代化に舵を切りました。

戦後は財閥解体という会社存亡の危機の中、昭和21(1946)年に「大成建設株式会社」と社名を改め、社長公選や社員民主制度、建設業初となる株式公開などの画期的な施策を次々と打ち出し、経営の近代化に舵を切りました。

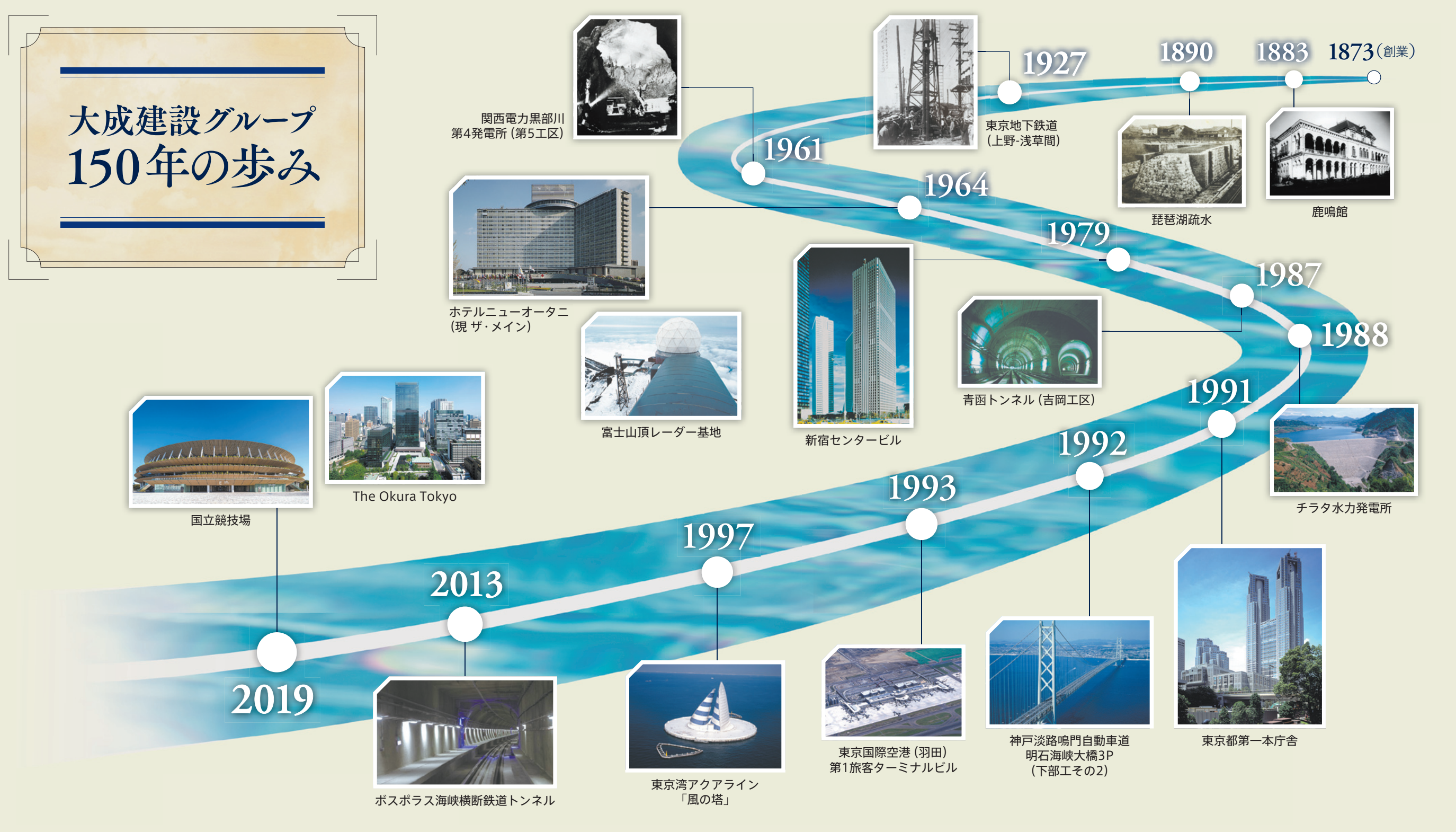
安全・安心で豊かな生活環境整備に  
取り組んだ150年



創業者・大倉嘉八郎  
写真提供：大倉集古館

安全・安心で豊かな生活環境整備に  
取り組んだ150年

2023年、大成建設グループはおかげさまで創業150周年を迎えることができました。明治から令和に至る長い歴史の中で、私たちは魅力ある街づくりや社会資本の整備、さらには戦災や自然災害からの復旧・復興を担ってきました。これからも「人がいきいきとする環境を創造する」というグループ理念の下、私たちは人々が豊かで文化的に暮らせるレジリエントな社会づくりの担い手として歩みを進めていきます。



## 150th ANNIVERSARY